


大子町(だいごまち)

	市章等	〒 319-3595 〈住所〉久慈郡大子町大字大子866番地 〈TEL〉0295-72-1111 〈FAX〉 0295-72-1167 〈HP〉 http://www.town.daigo.ibaraki.jp/ 〈e-mail〉 info@town.daigo.ibaraki.jp	地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業
	類型	V-0	地方公共 団体コード	083640	面積
			過疎 山振 特定農山村	広域組合 農業共済	水道

<行政組織>

①長等(H19. 5. 1現在)

長	わたひき ひさお 綿引 久男 (62 歳)	任期	H19.1.12~ H23.1.11
副町長	欠員	収入役	-

②議会(H19. 5. 1現在)

議長	木澤 源一郎	副議長	益子 英明
任期	H20.3.30	条例定数	18 名
党派別	自民1 公明1 共産1 無15	現議員数	18 名

③職員数(H18. 4. 1現在)

全職員数	普通会計関係		公営事業 会計関係		
	うち一般行政関係				
326	296	219	30		
一般行政職の 平均給与月額	3,697 百円	ラスパイ レス指数	95.4	地域手当 補正後 ラス指数	95.4
全職員数 の推移	H15. 4. 1	H16. 4. 1	H17. 4. 1		
	381	366	341		

④機構図(H19. 4. 1現在)

〈議会〉
議会事務局 - 総務グループ
〈町長〉 - 〈副町長〉
総務課 - 総務グループ、秘書職員グループ
企画課 - 企画グループ、企業誘致室
財政課 - 財政管財グループ(町民集会所)、契約検査グループ
税務課 - 町税グループ、徴収グループ
農林課 - 農林地籍グループ(女性・若者等活動促進施設、奥久慈茶の里公園、自然休養村センター、農村環境改善センター)、農業委員会事務局
観光商工課 - 観光商工グループ(大子温泉保養センター、大子町観光物産館、森林の温泉ポケットパーク、福寿荘)
建設課 - 建設グループ(大子広域公園)
保健福祉課 - 社会福祉グループ、高齢介護グループ(佐原ふれあいセンター)、保健センター、各保育所(頃藤、小生瀬、池田、西)
生活環境課 - 生活環境グループ(斎場)、衛生センター、環境センター
町民課 - 町民グループ、国保年金室
〈会計管理者〉 -
会計課 - 会計グループ
〈消防本部〉
消防課
警防課
消防署 - 第1中隊、第2中隊
〈水道事業〉
水道課 - 水道グループ(大子浄水場)
〈教育委員会〉 - 〈教育長〉 -
学校教育課 - 学校教育グループ(小学校、中学校、学校給食センター、幼稚園)
生涯学習課 - 生涯学習グループ(リフレッシュセンター)、中央公民館、中央公民館各分館

〈行政委員会〉
農業委員会、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価委員会、依上財産区議会

<概要>

①沿革

昭和30年3月31日 合併
大子町 依上村 佐原村 黒沢村 宮川村
生瀬村 袋田村 上小川村 下小川村の一部

②地勢・風土等

県の北西部に位置し、北は八溝山系を境に福島県、西は栃木県に接し、やや南北に長いおおむね菱形をした広大な町で、その約70%以上は山岳地で特に八溝山系は、スギ、ヒノキ等の針葉樹に適し豊富な山林資源を有し、そのあいまをめぐって大小の河川が数多く、特に水源を福島県に発する久慈川が町の中央部を縦断して流れ、大自然の景勝に恵まれた山紫水明の観光、温泉郷の地である。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (H19. 4. 1)
	H7	H12	H17	
人口	男	12,494	11,713	10,743
	女	13,110	12,269	11,360
	合計	25,604	23,982	22,103
世帯数	7,580	7,499	7,356	7,314

④有権者数(19. 3. 2現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 34.6 %
	9,160	9,678	18,838	

<産業・経済>

①生産・所得(平成16年度)

市町村内総生産	641 億円	就業者1人当り	6,182 千円
住民所得	397 億円	人口1人当り	1,752 千円

②産業構造

区分	総生産額(H16年度)		就業人口(H17国調)	
第1次	2,745	4.2 %	2,042	18.4 %
第2次	19,613	29.9 %	3,671	33.1 %
第3次	43,263	65.9 %	5,355	48.3 %
総額・総数	65,621	-	11,092	-

③農業・工業・商業

農業 (H17. 2. 1)	農家数	農業就業人口	農業産出額 (H17.1.1~12.31)
	2,567	1,115	4,050
製造業 (H17. 12. 31)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H17.1.1~12.31)
	73	1,479	29,439
卸・小売業 (H16. 6. 1)	商店数	従業者数	年間販売額 (H15.4.1~16.3.31)
	445	1,627	20,490

④特産物

茶 こんにやく りんご 鮎 奥久慈しゃも 奥久慈ゆば

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	H16決算	H17決算	増減率
歳入	8,904,948	8,495,511	△ 4.6
歳出	8,461,886	8,115,340	△ 4.1
形式収支	443,062	380,171	-
実質収支	443,062	360,571	-
単年度収支	△ 57,888	△ 82,677	-
実質単年度収支	△ 127,879	△ 192,363	-

②主な歳入・歳出(平成17年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	8,496	-	△ 409	△ 4.6
地方税	1,604	18.9	33	2.1
地方交付税	3,523	41.5	△ 128	△ 3.5
国庫支出金	256	3.0	△ 135	△ 34.5
地方債	552	6.5	△ 280	△ 33.6
うち臨財債費	316	3.7	-	-
その他	2,560	30.1	-	-
うち繰入金	418	4.9	-	-
歳出	8,115	-	△ 347	△ 4.1
義務的経費	5,257	64.8	△ 24	△ 0.5
人件費	2,969	36.6	△ 98	△ 3.2
扶助費	628	7.7	57	9.9
公債費	1,659	20.4	17	1.0
投資的経費	655	8.1	-	-
普通建設事業費	655	8.1	△ 170	△ 20.6
うち補助	100	1.2	△ 121	△ 54.9
うち単独	469	5.8	△ 91	△ 16.2
その他の経費	2,204	27.2	-	-
うち繰出金	668	8.2	-	-

③主要指標(平成17年度)

区分	指数等
標準財政規模(H18)	5,738 百万円
財政力指数(H16~H18)	0.337
経常収支比率	97.8 %
公債費負担比率	23.1 %
実質公債費比率	16.2 %
税の徴収率(過年)	10.3 %
税の徴収率(現年)	92.2 %
税の徴収率(合計)	67.7 %

④将来にわたる財政負担(平成17年度)

(単位:千円・%)

区分	金額	比率
地方債現在高(A)	11,043,125	196.7
債務負担行為支出予定額(B)	965,619	-
実質債務残高(C=A+B)	12,008,744	213.9
積立金現在高(D)	759,996	13.5
将来にわたる財政負担(E=C-D)	11,248,748	200.4

⑤市町村税の状況(平成17年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税(構成比)	565,713 (23.9)	523,806 (32.7)	92.6
固定資産税(構成比)	1,598,057 (67.4)	879,094 (54.8)	55.0
その他の税(構成比)	206,142 (8.7)	201,153 (12.5)	97.6
合計	2,369,912	1,604,053	67.7

<公共施設整備状況>(平成17年度)

小学校	8 校	老人福祉施設	2 か所
中学校	5 校	病院・診療所	20 か所
幼稚園	1 園	道路改良率	37.9 %
保育所	5 か所	道路舗装率	62.9 %
図書館	0 か所	ごみ焼却処理率	67.7 %
公営住宅	186 戸	し尿衛生処理率	96.4 %
公民館等	10 か所	上水道等普及率	99.3 %
体育館	2 か所	排水等処理率	26.8 %
プール	0 か所	施設充足率(公私立幼稚園保育所)	133.0 %
児童館	0 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
袋田の滝新観瀑台建設事業	H18~H19	袋田の滝新観瀑施設の建設	643
まちづくり交付金事業	H18~H22	(仮称)水辺ふれあい公園整備事業 JT跡地整備事業 街中ウォーキングコースの整備	582
(仮称)生涯学習音楽館建設事業	H19	宝くじ助成事業による(仮称)生涯学習音楽館の建設及び駐車場の整備	46
移動通信用鉄塔施設整備事業	H19~	携帯電話の不感地域における通信用鉄塔の整備	76
町営住宅建設事業	H19~	若者向けの町営住宅(特定公共賃貸住宅)建設事業	50

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p><主要課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政改革、財政健全化施策の推進 ・企業誘致の推進 ・徴税の強化 ・観光レクリエーション拠点の整備・充実 ・中心市街地の活性化対策 ・少子化対策の推進 ・高齢者対策の推進
<p><特色ある行政></p> <ul style="list-style-type: none"> ・花と緑と若者の住むまちづくり